

地域振興 より深く連携

伊予市と松山大 包括協定結ぶ

協定書にサインする新井学長
(左)と武智市長



地域活動の担い手不足などの課題に協力して取り組むと、伊予市と松山大は包括連携協定を結んだ。人口減少

対策や人材の交流・育成など5項目を柱に、活力ある地域社会づくりを目指す。

連携項目には、特産物の高付加価値化や市内企業と大学生との連携による産業振興、防

災・減災対策に向けた自助・共助・公助に関する取り組みなどを挙げています。

伊予市と松山大はこれまで、特産品を使った新商品開発や地域振興イベントの開催などで連携。少子化や高齢化の進行で地域課題が顕在化する中、より広範な分野で連携を強化して解決を図ろうと協

定の締結に至った。
17日に伊予市米湊の市役所で締結式があり、武智邦典市長と新井英

夫学長が協定書にそれぞれサインした。

(杉本賢司)